

テングチョウの大発生 (みんなで調べよう 2014)

近藤 伸一¹⁾

今年(2014年)は各地でテングチョウの大発生が話題になりました。テングチョウの大発生は過去にも幾度かありましたが、まとまった記録がほとんど残されていないため詳細な状況は不明でした。本年、皆様からお寄せいただいた貴重な情報をまとめました。大集団の記録として残したいと思います。

テングチョウについて

テングチョウは、北海道の南部から本州、四国、九州、南西諸島まで広く分布し、通常は年1世代の不思議な生活史をおくっています。

成虫は5月下旬ごろから発生し、6月下旬ごろから急に見られなくなります。夏の間は休眠して9月下旬ごろ少数の活動が見られますが、11月には再び休眠し、越冬後の翌春から活動を始め、4月ごろにエノキ、エゾエノキの新芽に産卵してほとんどが5月中に姿を消します。卵から孵化した次世代の幼虫はエノキの葉を食べて成長します。5月には葉裏で蛹になり、5月末から成虫が羽化します。



写真1 テングチョウ成虫。

過去のテングチョウの大発生

大阪府北部の箕面市や豊能町の大量発生は1914年、1929年、1935年、1936年、1985年、2001年の記録が残されています。(宮崎・石井2004)

兵庫県内では神戸市中央区の諏訪山公園で1985年と1991年の飛来数が多かった(山口)、1995年6月24日、相生市で壁面の約10m²が黒く見えるほどの数で張り付いていた(近藤)、2000年6月4日に芦屋市で1000頭以上が吸水していた(西)、などの記録が残っています。(広畑・近藤2007)

最近の記録としては2009年に清水哲哉さんが上郡町鞍居川流域の数か所で、100頭以上の集団を観察、6月7日には上郡町大富で集団吸水の状況を撮影しています。

六甲山周辺では2013年にも多くの個体が見られたが、2014年は爆発的に増えた(八木)ことや、宝塚市武田尾周辺で2013年に100頭ほどの集団を確認したが、2014年はさらに数が増えていた(阪上)ことなどが確認されています。

2014年大発生の記録

皆様から頂いた60件の情報と、新聞等の記事2件、インターネットからの情報6件(日時と場所が特定できるものに限った)を表1に、位置と集団の大きさなどについては図1にあらわしました。なお愛媛、広島、静岡、山梨の情報4件は位置図から除外しています。

・大発生の兆候

4月3日に奈良県橿原市で多数の成虫が産卵しているのが目撃されました(宮武)。兵庫県三木市でも4月17日に多数の成虫がエノキで産卵しているのが観察されています(川瀬)。

5月17日に橿原市で多数の幼虫がエノキの葉を食べて、木を丸坊主になっている状況が観察されました。この場所では木の葉裏にびっしりと蛹がつき、その後羽化した成虫も多数見られたそうです(宮武)。

¹⁾ Shinichi KONDO 兵庫県朝来市

大量の蛹は橿原市のほかにも生駒市で観察され(河合), 池田市では1枚のイヌビワの葉に, 8頭が蛹化しており, 8頭すべてが羽化しました(小林). 寄生が少なかったことが大量発生につながった一因であることをうかがわせる観察でした.

・集団の規模など

30頭ぐらいの小集団から1000頭を超えるような大集団まで観察されています.

集まり方は, 高密度で黒い塊のように見えるような集団や, 900m²の広い範囲に300頭ぐらいが分散している集団, 高密度の小集団が分散して集団を形成している状況などまちまちでした.

・集団が見られた期間

5月27日に兵庫県川西市で観察されたのが最初で(片岡), 翌日から各地で観察されるようになりました.

6月1日には愛媛, 香川, 広島, 兵庫, 大阪, 山梨と広い地域で一斉に確認されました.

大集団が確認されたのは6月10日ごろまでが多く, その後は1集団の規模は小さくなり, 場所も山地の高標高地帯が多くなりました.

6月19日に京都府の京大芦生演習林で確認された(浜中)のが最後です.

・府県別の記録

愛媛県1, 香川県3, 広島県1, 岡山県2, 鳥取県1, 兵庫県40, 大阪府9, 京都府2, 奈良県4, 和歌山県1, 滋賀県1, 三重県1, 静岡県1, 山梨県1

・主要な発生区域(蛹の観察を含む)

発生場所が集中しているのは, 兵庫県の神戸市六甲山周辺, 西播磨地域, 大阪府北部地域です.



写真2 テングチョウの大集団. 2014年6月7日, 兵庫県たつの市新宮町牧, 東輝弥撮影.

・集団の期間

同一場所で集団が見られた期間に関することについては次の観察があります.

兵庫県上郡町の赤松の郷昆虫文化館では6月5日から8日の4日間, 連日100頭以上が建物の周りを飛び回り, 館内にも入ってきた(相坂).

神戸市北区淡河町では6月1日に自宅の庭で集団が現れ, その後7日まで継続して見られた(藤原).

養父市石原, 妙見では6月7日に集団が見られたが6月16日には見られなかった(近藤).

大集団を形成する意味

このたびの皆さんの観察から大集団を形成する時期, 期間, 場所など状況は少し明らかになりましたが, 大集団を形成する意味は分かりませんでした.

京都府南西部で行われたテングチョウの季節消長の研究で, 羽化直後の活動期(1期), 越夏期(2期), 秋期の活動期(3期), 越冬期(4期), 越冬後の活動期(5期)という5期が認められ, 羽化直後の活動期(1期5月下旬~6月中旬)が他の期に比べて成虫密度が最も高く, 成虫は田畑の雑木林の周辺のオープンスペースで群がって吸水するなどの行動が顕著であったこと, テングチョウはときに大量発生する性質をもっていることなどが報告されています.(宮崎・石井2004)

謝辞

このたびの調査に当たり, 広報, 情報の提供など大変なご協力をいただいた八木剛様, 写真の提供をいただいた東輝弥様, 相坂耕作様, そして貴重な情報をお寄せいただいた次の皆様に厚くお礼申し上げます.

相坂耕作, 浅田卓, 東輝弥, 足立隆昭, 池田大, 市川憲平, 櫻村かおる, 河合正人, 片岡義方, 川瀬真次, 河合正, 河井典子, 木下賢司, 久保田雅久, 小林慧人, 小南豊, 齋藤泰彦, 阪上洗多, 島崎正美, 清水哲哉, 白川友磨, 高柳敦, 高田要, 竹田真木生, 谷角素彦, 坪田義治, 寺田知子, 中西大二, 中川貴美子, 中浜直之, 難波通孝, 八田康弘, 橋本敏明, 広畑政巳, 藤原恵, 藤井利樹, 前島昭, 南尊演, 宮武頼夫, 松下宗嗣, 室園康生, 茂見節子, 八木剛, 安岡愛子, 横山正, 吉田浩史

参考文献

- 宮崎俊一・石井実(2004) 京都府南西部におけるテングチョウの季節消長 蝶と蛾 55(2):93-95
広畑政巳・近藤伸一(2007) 兵庫県の蝶 :235

表1 テングチョウ大集団等の観察一覧

月日	府県	市町	テングチョウの目撃情報など	報告者など
4月3日	奈良県	橿原市	昆虫館の裏山でルートセンサスを実施。午前中に86個体、午後には113頭を観察した。これらの大部分はエノキの芽吹きに産卵していた。その後5月の調査時にはエノキの枝先の葉が皆無になっていて、6月の調査時には多数の成虫が見られたが、ばらばらで見た目にも大発生という感じではなかった。	宮武頼夫
4月17日	兵庫県	三木市	三木山森林公園の広場にある2本のエノキに、40頭以上の成虫が枝にまとわりつき、産卵していた。2013年4月のルートセンサスでは7頭、2014年は22頭で、越冬成虫の数が例年より多かった。	川瀬真次
5月17日	奈良県	橿原市	甘樫の丘。どのエノキの葉も無くなって丸坊主になり多数の幼虫がぶらさがり異様な風景であった。その後、多種の木の葉裏に蛹がびっしりついているのが観察され、6月には羽化した成虫がいっぱい見られた。知人の話から。	宮武頼夫
5月17日	奈良県	生駒市	矢田丘陵乙田。大量の蛹。	河合正人
5月25日	大阪府	池田市	五月山。イヌビワの葉1枚に8個の蛹。1週間で羽化し寄生率0%。	小林慧人
5月27日	兵庫県	川西市	一庫。国道173号線走行中に数個のトンネルの各出口付近で100頭以上の乱舞。	片岡義方
5月28日	大阪府	東大阪市	枚岡公園。道路路面で数百頭が吸水。壁や石垣にと、花で吸着するものも多かった。	宮武頼夫
5月29日	奈良県	奈良市	高畑町。数百頭確認。	高柳敦
5月30日	兵庫県	新温泉町	肥前畑。約30頭。道路で吸水。	近藤伸一
5月31日	岡山県	岡山市	北区。前原池付近で100頭ぐらい。	清水哲哉
5月31日	兵庫県	赤穂市	上高野。千種川に架かる山陽道の下で50頭ぐらい。	清水哲哉
5月31日	兵庫県	姫路市	夢前町又坂の県道。車にぶつかるぐらい多くのテングチョウが飛んでいた。	広畑政巳
5月31日	兵庫県	南淡路市	淡路島南パーキングエリアの下りトイレの壁に約40頭。なお6月12日は目立った群体は見られなかった。	高田要
5月31日	大阪府	箕面市	箕面の滝周辺。駐車場付近で20頭以上の集団多数。最大100頭以上が見られた。	浅田卓
5月31日～6月1日	愛媛県	松山市	米野町。愛媛大学演習林。溪谷沿いのあちこちで多数飛んでおり、20匹ほどで集団給水しているものも見かけた。	池田大
6月1日	大阪府	貝塚市～岸和田市	和泉葛城山山麓～尾根部の随所で100頭以上飞翔していた。	片岡義方
6月1日	兵庫県	神戸市灘区	六甲山記念碑台～ダイヤモンドポイントあたりの状況です。昨年も多かったですが、今年は「渦巻いている」という感じです。http://pedemontanum.blog.fc2.com/blog-entry-67.html	八木 剛
6月1日	兵庫県	神戸市灘区	六甲山牧場の羊レース場手前の畜舎南面に、地面が覆い尽くされているぐらいの個体が止まっていた。	櫻村かおる
6月1日	大阪府	高槻市	ボンボン山。川を上る鮭のごとく群れをなし、車に轢かれているものも何匹かいた。	松下宗嗣
6月1日	兵庫県	神戸市須磨区	水野町高尾橋北、天井川の河原。数えられない位多く乱舞状態。	橋本敏明
6月1日	山梨県	市川三郷町	県道を自転車で走行中にすごい数のテングチョウに遭遇。(元野良猫のブログより)	インターネット情報
6月1日	香川県	東かがわ市	山沿いでテングチョウの大発生に会いました。(むささびタマリンの森林・林業・薪火暮らしチャンネル)	インターネット情報
6月1日	広島県	三原市	仏通寺に続く車道を走っていると脇の畑から湧き上がるように褐色のチョウが舞っていました。(klingen lassen)	インターネット情報
6月1日～7日	兵庫県	神戸市北区	淡河町野瀬の自宅庭、壁などが黒くなるほど一面に	藤原恵
6月2日	兵庫県	神戸市	山田町東下。路面の約20㎡の範囲が真っ黒になって渦巻いているのを3か所確認した。	中川貴美子
6月2日	兵庫県	神戸市北区	丹生山登山口12時。60頭が吸水。	安岡愛子
6月3日	京都府	京田辺市	水取。大量発見している地元の方の写真を見せていただいた。	小林慧人
6月3日	兵庫県	神戸市灘区	六甲山ガーデンテラス駐車場で13時ごろ約200頭の群れを見た。	室園康生
6月3日	和歌山	和歌山市	市北部。大阪との府県境近くの阪和自動車道やサービスエリアなどで、最近、大量のテングチョウが飛びまわり、利用者を驚かせるとともに、関係者が対応に追われている。	和歌山放送ニュース
6月5日～8日	兵庫県	赤穂郡	上郡町赤松。赤松の郷昆虫文化館で毎日100頭以上が館の周りを飛んでいた。	相坂耕作
6月6日	兵庫県	神戸市北区	山田町西下で壁や網戸が真っ黒になるほど張り付いた。林貞夫。	神戸新聞NEXT
6月6日	兵庫県	神戸市北区	山田町。長坂山北面の道路と擁壁の約200㎡の範囲にびっしりと集まっているのが2か所で見られた。	中川貴美子
6月7日	兵庫県	養父市	八鹿町石原。日光院の駐車場に約50頭の集団を2か所。	近藤伸一
6月7日	兵庫県	養父市	八鹿町。妙見山で約30頭の集団1か所、10頭前後の集団2か所。	近藤伸一
6月7日	兵庫県	たつの市～上郡町	姫上線でテングチョウが黒いかたまりのようにいたのを見た。龍野歴史文化資料館学芸員の話。	相坂耕作
6月7日	兵庫県	宍粟市	山崎町国見山。モノレールで上がった国見の森で沢山の群れを見た。	茂見節子
6月7日	兵庫県	姫路市	夢前町杉ノ内～山之内。自動車道路上にまで乱舞状態。(YouTubeにアップ)	島崎正美
6月7日	兵庫県	たつの市	新宮町牧。森脇で数百頭を確認。	東輝弥
6月7日	香川県	小豆島町	中山。今日は庭の地面にいっぱいへばりついています。(中山千牧田の一年)	インターネット情報
6月8日	兵庫県	佐用町	船越。昆虫館上モンキーセンター餌場。約40頭巻巻のように巻き上がる。	竹田真木生
6月8日	兵庫県	たつの市	新宮町光都。西はりま特別支援学校。多数集まり校舎内にも数10匹がはためいていた。外はもっと多い。	横山 正
6月8日	兵庫県	神戸市北区	花山東にてテングチョウ10頭程次々飛来しました。	八田康弘
6月8日	兵庫県	佐用町	西新宿。数百頭の群れがいました。	市川憲平

表1 テングチョウ大集団等の観察一覧(続き)

6月8日	滋賀県	長浜市	余呉湖の西湖岸。白壁の倉庫に30~40頭が群れていた。	櫻村かおる
6月8日	兵庫県	神戸市北区	淡河町。11時ごろ国道428号岩谷峠付近で大集団に遭遇した。	小南 豊
6月8日	兵庫県	神戸市中央区	再度山にもの凄い数、まるでヒッチコックの映画と兄から連絡。	谷角素彦
6月8日	大阪府	能勢町	能勢妙見山。初谷で大量の成虫。	河合正人
6月8日	岡山県	久米南町	数は不明だが凄い数。	難波通孝
6月8日	大阪府	箕面市	下止々呂美。あちこちで多く見られ、多い所で直径3mの円内に40頭以上。	小林慧人
6月8日	大阪府	四條畷市	飯盛園から下田原方面室池へ向かう。山道に入る手前の駐車場の露地に、100頭余りのテングチョウが吸水に集まっていた。そこから室池に至るまでに三カ所以上、このような集団が確認できた。(山であそぼ)	インターネット情報
6月9日	兵庫県	神戸市長田区	大谷町。常福寺の上の草原。数えられない位多く、乱舞状態。	橋本敏明
6月9日	香川県	小豆島町	寒霞溪。数千頭はいたと思う。(MIXIコミュニティ)	インターネット情報
6月10日	兵庫県	神戸市東灘区	住吉園の北の石切道。数えられない位多く、乱舞状態。	橋本敏明
6月10日	兵庫県	神戸市中央区	市が原。河原で10時ごろ50頭が乱舞。	坪田義治
6月10日	兵庫県	朝来市	山内。青倉神社で一か所に50~100頭の集団。	中西大二
6月10日~12日	兵庫県	上郡町	光都。6月10日14時ごろ約50頭が2本のクリの1本の花に黒い塊のようにとまっていた。12日は約10頭のテングチョウに加えアカシジミ6頭、ウラナミアカシジミ8頭がとまっていた。	相坂耕作
6月13日	三重県	松坂市	飯高町蓮。数百頭。	白川友磨
6月14日	兵庫県	神戸市北区	花山小学校内。30頭程。水のまかれた地面に。	八田康弘
6月14日	静岡県	静岡市葵区	大井川上流県民の森。10頭以上。	久保田雅久
6月14日	兵庫県	神戸市灘区	六甲山。穂高湖~掬星台間ドライブウェイ14時。数十頭が乱舞。	寺田知子
6月15日	兵庫県	川西市	黒川。黒川小学校跡運動場の900㎡の範囲に約300頭。	足立隆昭
6月15日	兵庫県	養父市	氷ノ山大段ヶ平で数十匹単位の集団を確認。	阪上洸多
6月16日	兵庫県	豊岡市	日高町。妙見山北東斜面、林道妙見蘇武線。標高950m。ブロック擁壁に約50頭。	近藤伸一
6月16日	兵庫県	宍粟市	一宮町千町。林道法面と路面に50~100頭群れているのが3か所で見られた。	藤井利樹
6月16日	鳥取県	八頭町	姫路-妻鹿野(標高800-900m)。扇ノ山南西側の林道沿いに10-30個体程度の集団が複数点在、合計約200頭。	吉田浩史
6月17日	兵庫県	宍粟市	波賀町原 林道(標高550m)で約20頭の群れを3か所で確認した	前島昭
6月17日	兵庫県	宝塚市	武田尾駅周辺。数百匹が見られた。	阪上洸多
6月19日	京都府	南丹市	美山町。京大芦生研究林上谷。数百頭。	中浜直之

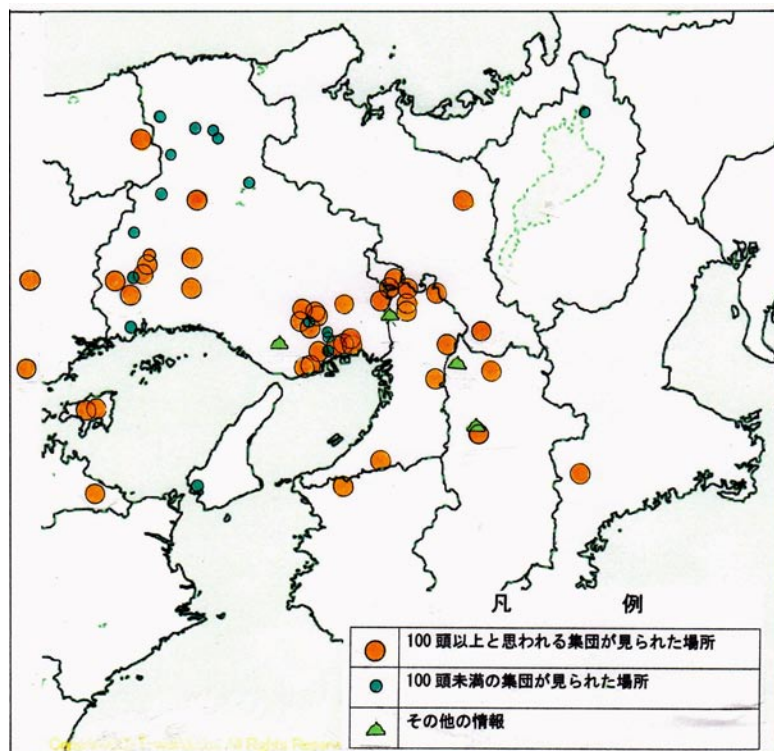


図1 テングチョウの大集団が見られた位置図。